

- 1 会議名 全員協議会
- 2 日時 令和4年10月21日（金）  
午前10時から午前11時5分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 全議員
- 5 出席者 副市長 柴田義晴  
総務部長 中村定秋、健康福祉部長 山北由美子、建設部長 片岡和浩、消防長 岡本康弘、教育こども未来部長 長谷川忍、総務部専門監 奥井博昭  
秘書企画課長 秋田伸裕、行政課長 佐野剛、同行政グループ主幹 兼松英知、健康課長 原咲子、健康課専門員 城谷睦、商工農政課長 竹井鉄次、都市整備課長兼企業立地推進室長 西村忠寿、同整備グループ主幹 加藤淳、子育て支援課長 西井上剛
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同主任 丹羽亮二
- 7 議長あいさつ
- 8 副市長あいさつ
- 9 報告事項  
(1) 愛知県尾張水害予防組合会の経過報告  
大野議員：資料に基づき説明。  
【質疑】  
特になし。  
  
(2) 執行機関からの報告  
①第5次岩倉市総合計画第3次実施計画について  
秘書企画課長：資料に基づき説明。  
【質疑】  
特になし。  
  
②岩倉市行政改革行動計画に基づく令和3年度実績の評価結果報告について  
行政課長：資料に基づき説明。  
【質疑】  
黒川議員：委員会の評価のしかたについて、市税のところでは執行機関はD、評価委員会はC評価である。委員会の評価の決め方の流れはどのようなになっているのか。  
行政課長：まず委員一人一人に評価を聞き、それをまとめる。最後は会としての評価をするので、委員長の取り回しの下で、総合的に見てどの評価になるか、意見を基に決め、合意を得て決定していく。  
  
③上投票所（大上市場会館）の移設について  
行政課長：資料に基づき説明。  
【質疑】  
特になし。

④スマートインターチェンジ設置検討場所について  
都市整備課長兼企業立地推進室長：資料に基づき説明。

【質疑】

木村議員：今年度は広域的検討のみなのか。

都市整備課長：概略検討部分の一部も実施していきたいと考えている。

木村議員：実施計画が示され、その関係でどうなのかというところで、整備検討業務というのは、令和5年度の予算にも含まれていく流れになってくるのか。実施計画との関連性はどうなるのか。

都市整備課長：令和5年度については詳細検討業務を実施していく。

片岡議員：2市の協議の中で最優先の箇所と言われたが、ほかのどこの箇所が検討箇所として上がっているのか、もし詳細が分かれば教えていただきたい。

都市整備課長：岩倉市としては旧岩倉バスストップ付近が候補に上げられているが、高速道路に直接インターチェンジを接続する構造に基準があり、それを満たす場所がない。高速道路本線の構造上接続ができないため、旧岩倉バスストップについては設置が難しく、見送りしている。

片岡議員：実質この区間で検討ができるは尾張一宮パーキングエリアしかないということよろしいか。

都市整備課長：本線の接続直結型については、道路の構造的に尾張一宮パーキングエリアに設置を検討していきたい。

木村議員：尾張一宮パーキングエリアと一宮インターチェンジとの距離はどのくらいか。

整備グループ長：上り線は1.8キロメートル、下り線は2.6キロメートル。

⑤その他

新型コロナワクチン接種について

健康課長：資料に基づいて説明。

【質疑】

特になし。

市制50周年記念いわくら市民ふれ愛まつりについて

商工農政課長：3年ぶりに開催する。開催日は令和4年11月12日（土）、13日（日）、会場は総合体育文化センター及び駐車場。新企画は、岩倉の産業コーナー、手洗いマスター啓発コーナー、マイナンバーカードPRコーナー、南部中学生の生徒による生け花展示コーナーなど。コロナ対策は、来場者へのホームページやメールでの事前注意喚起、会場内に手指消毒設置、会場内での注意喚起アナウンス、ピクトグラムによる注意喚起。密集回避のため、苗木の無料配布、大道芸、芸人パフォーマンス、い〜わくん触れ合いタイム、ふわふわドームは実施しない。アルコール類の販売持ち込み禁止。オープニングセレモニー縮小。ミニSLは第5駐車場へ変更。感染状況によっては中止や縮小の可能性もある。事業詳細は11月広報等に掲載予定。

【質疑】

木村議員：行列もなしということでもいいか。密集する企画としない企画の境が分からない。屋外でやるものであればある程度できるのでは。

商工農政課長：駐車場の真ん中で行うパフォーマンスについて、中止にしたものもあるが、多目的ホールに移動したものもある。その場所があくため、その分、飲食スペースの間隔をあけるよう工夫する。境は微妙なところだが、一定の密集を防ぐ対応をさせていただきたい。

黒川議員：オープニングセレモニーは縮小することのことだが、今まで議員も参加していたが、今回はそういうものは議会に求めないということよろしいか。

商工農政課長：おっしゃる通り、議長のみ出席を賜りたい。また、先ほどの一豊行列については、商工市民まつりで行う方向である。

井上議員：オープニングセレモニーに含まれるか分からないが、記念写真の依頼文が来ていたと確認している。それはどうなっているのか。オープニングセレモニーとは別なのか。要綱がなく分からないのでまた教えてほしい。

愛知県子育て世帯臨時特別給付金事業について

子育て支援課長：愛知県子育て世帯臨時特別給付金事業についての報告。愛知県の事業であり、2022年9月議会の補正予算で議決された。趣旨は新型コロナウイルス感染症が長期化する中で食費等の物価高騰の影響を受ける子育て世帯の支援。対象者は愛知県内に居住する令和4年9月分の児童手当受給者。特例給付受給者は除外。対象児童1人当たり1万円。県事業ではあるが、実施主体は市町村。市町村から支給している児童は申請不要、公務員は申請が必要。県の提示したスケジュールでは12月下旬までには申請不要対象者に支給開始、申請対象者には2月中旬までには支給完了してほしいとのこと。市町村議会の議決を12月上旬頃にし、事業を開始してほしいという内容。県の要綱等もまだできていないので詳細は不明だが、まずはご報告する。

【質疑】

特になし。

(3) その他  
なし。

10 協議事項  
なし。

11 その他  
なし。